

ICG 試験消失率				4001100	
				担当部署	
ICG-D				一般	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*12 機能糖負荷→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		1) I C Gは光線に比較的不安定で、退色しやすいので、採血後冷暗所に保存し、できるだけ速やかに測定する。 2) 注射後の採血時間は正確に実施する。			
検査受付時間		8 : 15～16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		空腹時採血 注射後の採血終了まで安静仰臥する。			
検体採取の特別なタイミング		インドシアニングリーン注射前に 0 分採血を行い、注射後に 5 分、10 分、15 分後に採血を行う。			
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	5	mL
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) バーコードラベルの貼られていない検体 3) 量不足 4) 採血時間が守られていない検体			

	5) 粘性の強い検体				
保管検体の保存期間	保存不可				
検査結果・報告					
検査室の所在地	病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間	当日中				
生物学的基準範囲	0.158～0.232 EX 一般 122 : 「ジアグノグリーン注」				
臨床判断値	該当なし				
基準値				単位	なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
0.158	0.232	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	該当なし			
	低値	該当なし			
生理的変動要因	特記事項なし				
臨床的意義	肝細胞の有する I C G (色素) を排泄・貯蔵など処理する機能の検査				